

やすらぎの里・さくら情報

第6号

平成22年4月1日

春の象徴「桜」が、開花しました！

昨年、岐阜駅北口駅前広場の「やすらぎの里」に植えられた桜は、8種10本。

その中で開花したのは、「ジュウガツザクラ(十月桜)」、「ショウカワザクラ(莊川桜)」、「ソメイヨシノ(染井吉野)」と「チュウジョウヒメセイガンザクラ(中将姫請願桜)」、「ウスズミザクラ(淡墨桜)」の5種類です。蕾の3種類は今回もまだ開花しませんでした。先に開花した桜達が散ってしまわぬうちにそろって咲いて欲しいものです。

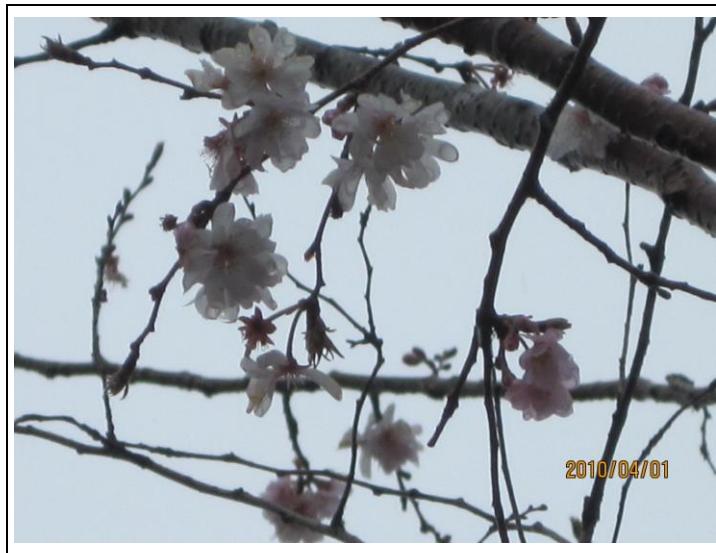


「ジュウガツザクラ (十月桜)」

□ 開花情報 満開

コヒガンザクラの園芸品種です。

花は淡紅～白色の八重咲で、4月と10～12月頃の二回開花する性質があります。



「ウスズミザクラ (淡墨桜)」

□ 開花情報 満開近し

ヒガンザクラで、花は蕾のときは薄いピンク、満開時は白色、散り際には淡い墨色を帯びてくるのが特徴です。

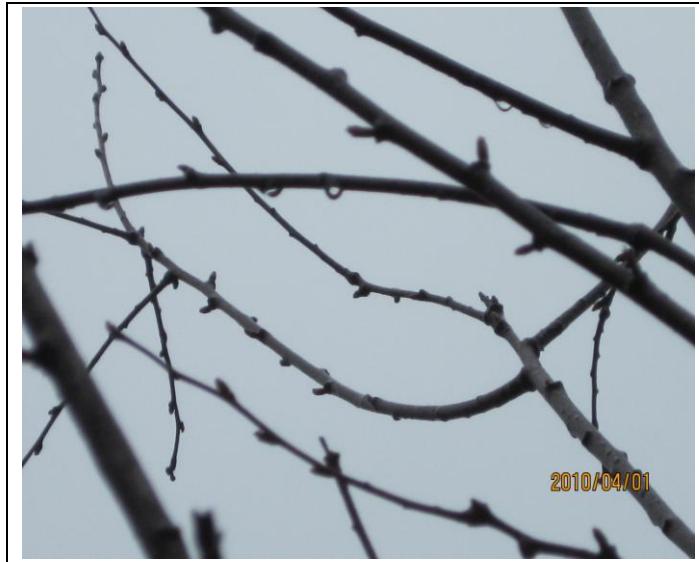




「ウワミズザクラ（上溝桜）」

□ 開花情報 蕊みかたし

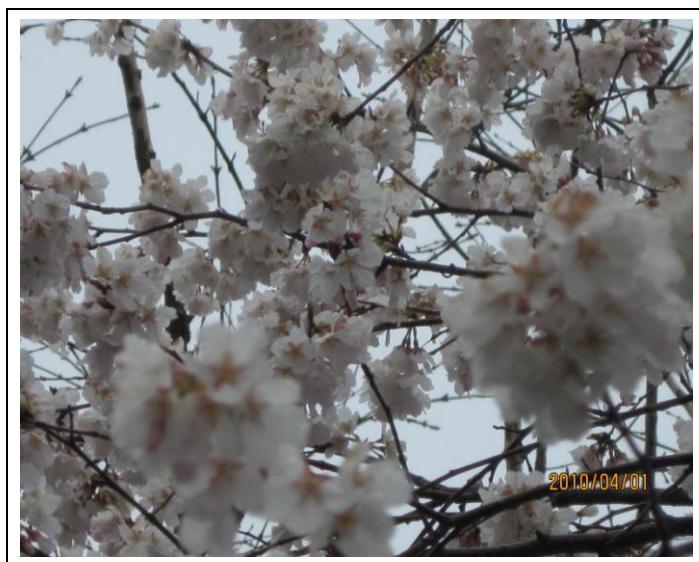
各地の山地に生え、花序がブラシ状になるサクラ。昔、この木に溝をほって占いに用いたそうです。



「ショウカワザクラ（莊川桜）」

□ 開花情報 満開

江戸彼岸という種類の花で、花は白に近い淡いピンク色です。ごつごつと隆起した幹が特徴です。





「ソメイヨシノ（染井吉野）」

開花情報 満開

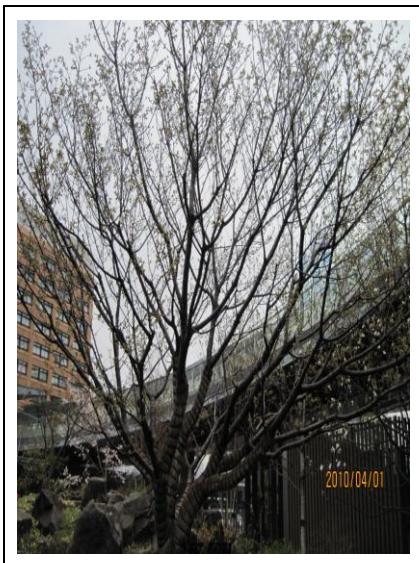
江戸彼岸と大島桜との雑種。明治初年に東京の染井(現在の駒込)から広がったサクラの代表種です。



「タカクワホシザクラ（高桑星桜）」

開花情報 蕊み大きく膨らむ

開花期間が20日程度と長く、大きく星型をした白色の花が特徴です。開花から10日後くらいに、半分程度の大きさの花が咲きます。





「チュウジョウヒメセイガンザクラ（中将姫誓願桜）」

開花情報 満開

ヤマザクラから変化した種類であると思われます。花は、淡い桜色で花弁の数が20～30と多いのが特徴です。



「ベニヤマザクラ（紅山桜）」

開花情報 蕊みかたし

ヤマザクラに似て花と葉は同時に咲きますが、花は紅色です。ヤマザクラよりも北の方まで分布します。



 やすらぎの里 全体写真

やすらぎ里 東側



やすらぎの里 西側

